



今年度大活躍した母校ラグビー部（エンジ色）

菊翔

秋田県立秋田南高等学校  
同窓会会報  
「南翔」 第四〇号  
題字揮毫  
第十一代校長  
松本 健先生



秋田の冬はこれまでとちょっと変わっている。正月三が日が過ぎても全く雪が無く、まるで関東の冬を思わせる暖かいものだった。ところがお天道様はしっかりとしていてちゃんと辻褄をあわせてくれ1月中旬から例年通りの雪空が続き、書き出しの状況となっている。秋田以外にお住まいの方も今冬は結構雪とふれ合えた方が多かったのでは？スツ姿に（勿論コートは着ているが）ゴム長はいかに秋田とはいえ最初は恥ずかしかったが、1～2日過ぎるとゴム長は大変機能的で快適なことに気がつき始めた。暖かいし、滑らないし、除雪されていないところも歩ける。ご存じのとおり秋田は路肩に雪が積まれているところが多い。このような状況下でゴム長の威力が発揮されるわけである。狭い小路で向かい側から来た人に道を譲ることも出来て感謝されたりもし、年甲斐もなくわざと雪の深いと

今冬、久方ぶりにゴム長靴で通勤している。のっけから妙な書き出しで恐縮ですが、今年の

ところに入っていたりもする。こんなことをしているとふと高校時代の冬の通学を思い出した。ちょうど四八豪雪の頃で、積雪は1mを超えて各交通機関は大幅に遅れて燃々たる状況であった。こんな中でも学校を休むなんてことは親に許してもらえずスノトレでなくゴム長を履いて雪深い仁井田を目指した。当時の高校生には普通のゴム長でなくゴム長めの黒のゴム長（ミツウマ製）が流行っていて、それを履いての通学だった。他校生とガン飛ばし？をしながら足下をおろそかにして転んで笑われたことや、先生に追い抜かれて、まついいかと遅刻し、その先生にこっぴどく怒られたこと等あまり良い思い出ではないがなつかしく甦ってきた。30年も

前の話であるが今時の高校生はさらに機能アップしたゴム長でも履かない。時の流れを感じる。私は高校時代を思い出しながら、健康も考え、今冬は雪が消えるまで、ゴム長通勤を続ける考えである。

ところで来年は同窓会の40周年。皆さんのご協力をいただき雪をも溶かす暖かな事業を実施したいと考えている。

冬道回憶

秋田南高等学校同窓会 会長

松木 仁

# NOW!!

会報をお読みいただいている皆さんには、ご自分が何期卒業か覚えていらっしゃいますか？

今回の特集は「南のNOW！」と称して、脈々と続いている行事や、学校の現在の姿を取材してまいりました。みなさんが在籍していた頃にはなった活動が、現在の学校には多数あることと思います。今の姿をご覧くださいながら、籍を置かれていた当時と比較し、思い出して楽しんでいた



## 秋南祭

今年の秋南祭は秋南華を咲かせる為に、その花びらである生徒一人一人が精一杯作り上げたものとなった。



## ボランティア活動

平成15年度高校生ボランティア活動推進事業にのつとり、仁井田地区にて奉仕活動。  
保育・清掃・学習活動補助



## 学校はなまるっプラン

「国際理解の推進」をテーマに各ホームルーム単位で情報を整理し、プレゼンテーションを実施することで情報発信力の育成を図ります（学級新聞等）

エレベーター  
現在は校内にエレベーターが設置されています。



### ● 部活動

運動部	文化部	同好会
陸上競技	文芸	囲碁・将棋
サッカー	音楽	イラスト
ハンドボール	吹奏楽	パソコン
男子バスケットボール	地学	
女子バスケットボール	生物	
バレー ボール	社会	
バドミントン	英語	
山 岳	美術	
男子ソフトテニス	書道	
女子ソフトテニス	物理	
硬式野球	化学	
水 泳	演劇	
剣 道	写真	
柔 道	茶道	
卓 球		
ラグビー		
アーチェリー		



だければ幸いです。

校舎が改築されてから

早六年が過ぎようとしています。二〇〇二年に創立40周年、来年は同窓会も40年の節目を迎えます。人数にして一万七千人が巣立つことになります。着実に向上する進学状況、充実するクラブ活動、生徒会活動等。時代は変わっておりますが、後輩達は昔と同じように各行事を盛り上げてたのしんでおりました。

### ● 部・同窓会状況

	全生徒数	運動部	率	文化部(同)	率	全加入率
平成4年	1,318	477	36.2%	239	18.1%	54.3%
平成5年	1,315	483	36.7%	244	18.6%	55.3%
平成6年	1,316	497	37.8%	281	21.4%	59.1%
平成7年	1,280	439	34.3%	264	20.6%	54.9%
平成8年	1,238	458	37.0%	246	19.9%	56.9%
平成9年	1,182	473	40.0%	242	20.5%	60.5%
平成10年	1,143	448	39.2%	230	20.1%	59.3%
平成11年	1,136	461	40.6%	250	22.0%	62.6%
平成12年	1,157	503	43.5%	261	22.6%	66.0%
平成13年	1,150	513	44.6%	230	20.0%	64.6%
平成14年	1,085	479	44.1%	209	19.3%	63.4%
平成15年	1,014	489	48.2%	202	18.1%	68.1%



デザイン「地球割り～おさかな地獄～」  
高橋 みなみ

2003年 全国高校総合美術展出品



## クラブ紹介

—ラグビー部—

【ラグビー部】

「チームカラード監督編」

黒×エンジです

今から11年ほど前、私は教員採用試験に合格し、男鹿工業高校でラグビー部のコーチをしていました。採用1年目は「初任者研修」というものが1ヶ月に1回程度、現在の秋田南高校（旧校舎）の隣にあった教育センターで行われていました。ある日、研修が終わってグラウンドをのぞいてみると、ラグビー部の生徒が練習をしており、私を見つけてあいさつをしてくれた。私は、うれ

で見聞きする。そんな彼らをO Bの立場からも後押ししたい。この会報をお読みのみの皆さんもきっとそんな思いでいることでしょう。

このコーナーは、現役生やO B会の活動・近況などをあまり枠にとらわれず、楽しくPRしていくだけ幸いです。どんな内容でもOK。皆さんの活動の輪を広げる場に活用していただければ幸いです。第一弾は、ラグビー部の遠藤監督にお願いしました。

文武両道・我ら南高の求め道はそこにあります。青春のパワーを勉学・部活動に注ぎ邁進する現役生達。その活躍を様々な場面で見聞きする。そんな彼らをO Bの立場からも後押ししたい。この会報をお読みのみの皆さんもきっとそんな思いでいることでしょう。

監督編

このコーナーは 現役生やOB会の活動・近況などをあまり枠にとらわれず、楽しくPRしていただく場です。どんな内容でもOK。皆さんのが活動の輪を広げる場に活用していただければ幸いです。第一弾は、ラグビー部の遠藤監督にお願いしました。

文武両道・  
我ら南高の求め  
る道はそこにある。  
青春のパワー  
を勉学・部活動  
に注ぎ邁進する  
現役生達。その  
活躍を様々な場面  
で見聞きする。そんな彼らを  
OBの立場からも後押しした  
い。この会報をお読みのみの皆さ  
んもきっとそんな思いでいる

ストジャーイジは「黒×エンジ」である。これは創設当初の部員たちが早稲田大学に憧れを持ち、最初のジャージを黒とエンジの段柄にしたことによる。さらに、チームバックのデザインも、その影響を受けており基本的なデザインはエンジと黒の段柄である。少なくとも私が監督をやっている間は、そのような由来があつてここまで続いてきた。チームカラーは変えない。こ

部の最初の拠点である。当時は、自分が南高校ラグビー部の監督になるとは考えていないかったが、今思うと、あの選手たちの何かを欲した純粋な目と現在の部員の練習に集中しているときの目には共通のものを感じることができる。同好会から始まって今までの間、生徒たちのラグビーに傾ける気持ちは変わっていないのではないか。また、現在の南高校ラグビー部のチーマカラードは「黒」であり、ファーム

しくなつて思わず「何か教え  
てほしいことはないか?」と  
声をかけると「何でもいいか  
ら教えてください。」という  
言葉が返ってきた。私は、全  
員にパスの仕方と、キックが  
上手だったスタンドオフの選  
手にハイパーントの蹴り方を教  
えた(はずである)。その後  
南高校はハイパーントを中心  
ゲームを組み立てるチームに  
なっていた。

「マネージャー編」  
「自分に厳しく、  
人より努力」

チームを目指し、当面の目標を県内ベスト4に設定し、さらには東北大会出場を狙いたい。今後の南高校ラグビー部に期待してください。最後に、南高校ラグビー部は毎年3月と8月にOB戦を行っています。OB&OGはもちろん、幅広く参加を募っています。来る者は拒みません。みんなで楽しい時間と空間を共有しましょう。詳しくはホームページ(<http://www10.plata.or.jp/nankou/>)をご覧下さい。

のよう、南高校ラグビー部の歴史はそれほど長いものではないが、着実にその歩みを積み重ねてきている。戦績でも、昨年、中央支部総体で創部以来はじめて秋田高校に勝利し、全国大会予選では2年連続2回戦に進出するなど、チームのレベルは徐々に高まってきた。今後は、今まで先輩たちが積み重ねてきた伝統に新たなものを次々と取り組んでいく。今後は、今まで

部訓を制定しました。この部訓のもと、これからチームの成長を楽しみに見守っています。  
いかがでしたか？ 次号は、皆さんからの投稿もお受け致します。  
楽しいOB会活動などもぜひご紹介下さい。「」連絡お待ちしています。  
南翔会報部19期 小笠原和則  
[ogasa@imservice.co.jp](mailto:ogasa@imservice.co.jp)

これは試合に出場できるギリギリの人数です。裏を返せば、1人でもケガをしたら試合に出場することができないのであります。ケガの多いスポーツだけに部員にはプレッシャーが感じられます。しかし、日々の練習で得た成果とチームワークがある限り、必ず乗り切っていけるでしょう。

今年の3年生が抜けて新チームになつてから、新キャプテンを中心にはみんなで「自分に敵しく、人より努力」という

は、雷が鳴っている、台風で立つていられない、吹雪で見えないという状況以外はグラウンドで練習します。もちろん、楽ではありません。しかし、今までの先輩たちも同じ経験をしてきたのだと思うと、さほど辛くは感じません。部員も同じように感じてゐるからこそ、どんな状況でも練習に打ち込むことができるのでと思います。現在、ラ

• 建設業許可／秋田県知事許可(般-12)第12149号  
KICCHO HOME  
吉兆ホーム・宅地建物取引業免許／秋田県知事(3)第1599号

ふれあう心で家づくり

**株式会社 吉兆ホーム**

代表取締役 吉田一生 (13・F)

秋田市泉北3丁目4-5  
TEL (018) 866-9280  
FAX (018) 866-9316

トヨシマ  
㈱西島製作所(ポンプ)  
秋田県代理店  
ホウコク  
豊国工業(株)(ゲート)  
  
**大和電機工業株式会社**  
専務取締役 沢井澄夫 (7-B)  
秋田市南通宮田7番28号  
TEL 秋田(018)832-5032㈹  
FAX 秋田(018)832-5143

永遠のきらめきを貴方に  
デザイン・リフォームのことならおまかせ下さい

# 篠田宝飾

こしゃる店> 篠田照子(2・I)  
の道四十余年 篠田大祐(26・A)  
TEL:AM9:00~PM6:30 秋田市保戸野すわ町8-12  
1日曜日 JJA-JA3級 ☎ (018) 823-8081

磨かれたセンスと技術でお応えします~  
ご希望のリンク、お好みのデザインにてご注文に合わせて...!  
宝石をオリジナルデザイン・リフォームしたい!そんな時!  
これわれたり、サイズが合わないもののリメイクetc

秋田市企画調整課長

鷺谷 邦夫 氏（九期）

# がんばる 南高卒業生

知り合ったメキシコ系の友人の結婚式に招待されて、ロサンゼルスまで行ってきました。そういう友人が世界各地にいるとのことでした。

そんな国際派の市役所マン・鷺谷さんについての思いを語って頂きました。

## 高校時代のこと

今年、秋田市で行われる最大のイベントと言えば「秋田市建都四〇〇年記念事業」。既に市内のあちこちに「日本にあきたら秋田にけ」などのポスターも張り出されているのでご存知の方も多いと思います。この事業を実際に推進しているのが秋田市企画調整課です。その企画調整課の課長としてがんばっているのが9期生の鷺谷さん。

昭和五十二年、明治大学を卒業後秋田市役所に入り、福祉課を振り出しに法規関係の仕事を中心にこれまでやってこられました。市役所の同窓会支部「落生会」の運営にも創設時から関わってこられました。

## 仕事のこと

二〇〇三年四月に企画調整課長を命じられました。仕事の内容は秋田市の総合計画、重点事業などに関する企画や調整

治や社会だけではなく、多感な高校生をとりまく音楽などの芸術文化も、世界規模で揺れ動く時代でした。そんな中で人間味あふれる教師やクラスの仲間たちとの出会いが、自分の進路や生き方に大きく影響していることは間違いないと感じています。

私が在校していた一九七〇年代は、政念イベントが開かれ、市民や観光客で盛り上がっている、そんなにぎやかな企画を考えています。

また新成人から、秋田に足りないものは「勢い」だという意見があつたそうですが、記念事業のもう一つのねらいは、四〇〇年を機に秋田市にその「勢い」を取り戻すことです。ウキウキするような催し物に参加したり、ワクワクするような記念イベントを自分たちで企画するはどうでしょうか。少し元気がない秋田に「勢い」をください。

また、国際交流にも熱心で海外留学生のホームステイなども積極的に受け入れてきました。昨年の夏には数年前にアゴラ広場で行われた国際交流のイベントで

## 建都四〇〇年記念事業のこと

今年は、佐竹義宣公が久保田城に入城してきました。昨年の夏には数年前にアゴラ広場で行われた国際交流のイベントで

1月に開催された落生会総会にて。創立から25年間かかわりました。



1,800人の市民が会場に詰めかけた建都400年記念イベント「美の国あきた市民音楽祭」

～創業100年の歴史と味をお届けします～

株式会社 **関根屋**

代表取締役 金子達也  
25期 J組卒

秋田市東通り一丁目1番26号  
TEL 018-833-6461 FAX 018-831-4062

人事・賃金・社内諸規程  
労働・社会保険等の労務全般

**渡辺博人社会保険  
労務士事務所**

社会保険労務士 渡辺博人(12-F)

秋田市桜ガ丘二丁目4-9  
TEL 018-831-5280  
FAX 018-831-5287

官公庁制服・高校制服・企業ユニホーム  
ワーキングウェア・その他官納品全般

**遠藤被服工業** 株式会社

武田和文1期F組卒

秋田市南通亀の町10-4  
TEL 018 (832) 4317  
(832) 7078  
FAX 018 (831) 1348

